私とロータリー

寄稿

踏み出さなければ始まらない

豊田広域ローターアクトクラブ　08―09年幹事

秋田 紗代子

はじめまして、豊田広域ローターアクトクラブの秋田と申します。皆さんはローターアクトクラブ（RAC）をご存じでしょうか。

一般参加者やロータリアン、アクトメンバーと親睦（しんぼく）を深めながら、奉仕活動をしています。例えば、登山をしながらゴミ拾いをしたり、キャンプをしながらエコクッキングをしたりしました。また、自分たちで一つの活動を企画し、運営していく事でいろいろな経験を積める場になっています。

入会すると、順番に役職が回ってきます。私は、1年目に副会長、2年目に幹事を担当させて頂きました。人前で話す事、パソコンが苦手な私にとって、この2つの役職は正直不安だらけでした。だ時、困った時、いつでもメンバーが私を支えてくれました。たくさんの数を踏める環境であった事と、何よりも支えてくれるメンバーの存在でした。

人は一人では頑張れない、支え合って人の温かさを感じながら成長することを実感しました。うれしさを共感でき、悩んでそれでも無事に役目を果たす事ができたのは、場所を広げてくれた父をはじめ、ロータリアンの皆様、アクトメンバーたちに感謝でいっぱいです。

価値ある出会いは私にとって宝物です。

私は今期で卒業を迎えることになりました。RACの活動経験のお陰で一歩踏み出せた私は、卒業後、海外へ自分の世界観の可能性を広げてくれた出発します。ここまで私